

HIYOSHI CAMPUS CALENDAR

October 2009

2009.10.1. 発行 第125号

慶應義塾大学（日吉）HIYOSHI CAMPUS CALENDAR 編集部（日吉キャンパス事務センター運営サービス内）編集・発行

秋の講演会情報

自然科学研究教育センター講演会「消えた反物質の謎」

5月に封切りした「天使と悪魔」では反物質を手にバチカンを脅迫する悪者をトム・ハンクスが暴きます。0.25グラムの反物質が物質と出会うと消滅し、広島原爆と同じエネルギーを出すというわけです。しかし幸いなことに、反物質は私たちの身の回り、また見渡す限りの宇宙どこにも存在しません。それではビッグバンで作られた反物質はどこへ行ってしまったのでしょうか？この講演では消えた反物質の謎について、ノーベル賞の小林・益川理論、最近のデータに基づいてお話しします。

日時：10月6日（火）16:30～18:00

場所：日吉キャンパス 来往舎シンポジウムスペース

講演者：村山 斉 数物連携宇宙研究機構（IPMU）機構長 特任教授
米カリフォルニア大学バークレー校 物理教室教授

参加費：無料

問合せ先：自然科学研究教育センター事務局（日吉キャンパス来往舎内）

Tel：045-566-1151

URL：<http://www.sci.keio.ac.jp/>

講演会「男性にとってのワーク・ライフ・バランス 男女共同参画」

東レ経営研究所 ダイバーシティ&ワークライフバランス研究部長の渥美由喜氏をお招きし、講演会を開催します。大学生・大学院生・教職員等、男女問わずどなたでもご自由にご参加できます。

多数のご来場をお待ちしております。

日時：10月19日（月）16:30～18:00

場所：日吉キャンパス来往舎 シンポジウムスペース

問合せ先：asakawa@fbc.keio.ac.jp

URL：<http://www.wlb.keio.ac.jp/>

日吉キャンパス情報

日吉メディアセンター

【夏季長期貸出図書の返却期限日】

10月2日（金）

*他地区メディアセンターでも返却できます。（一部資料を除く）

*期限に遅れた場合は、1日1冊10円の延滞金がかかります。

【展示】「エドガー・アラン・ポー Bicentennial」

子供の頃、読みませんでしたか？

—黄金虫と宝探しの物語

怖くなりませんでしたか？

—目玉をえぐられた黒猫の鳴き声



2009年はエドガー・アラン・ポーの生誕200周年にあたります。

ポーは「推理小説の祖」とされ、様々な文学作品や映画、音楽にもその名残をとどめています。

秋の夜長にふと背筋に冷たさが走る物語をもう一度手にとってみませんか？

日時：9月～10月

場所：日吉メディアセンター（日吉図書館）1階展示ケース

【秋学期「学習相談アワー」の実施】

春学期に引き続き、レポートやプレゼン作成に関する相談を受け付けます。

相談に応じるのは、教養研究センター設置科目「アカデミック・スキルズ」を履修した塾生です。

お気軽にご相談ください。お待ちしております。

日時：2009年10月5日（月）～2010年1月15日（金）

月～金曜日の13:00～18:00

場所：日吉メディアセンター（日吉図書館）1階レファレンスデスク

【読書推進】

読書の秋です。10月中旬から11月末日までの予定で「慶大生が慶大生に薦める本」を紹介展示します。

また、「ダ・ヴィンチ」「本の雑誌」など本を紹介した雑誌を置きました。

これから読みたい本、図書館に置いてほしい本を見つけてください。購入希望も受け付けています。

場所：日吉メディアセンター（日吉図書館）1階IA（ラウンジ）

【閲覧席の改修】

夏季休業期間に2階・3階西閲覧室（日吉駅側）・第4校舎側の閲覧席の改修を行いました。

今回の改修で、従来は2人掛けであった閲覧席のほとんどを、個人席タイプに変更しました。

席数も若干増加しています。

特にこのエリアでは、周囲の視線を気にせず、自分の学習に集中したい、という環境作りを目指しています。

なお、両エリアとも、電卓やパソコンは利用できません。ご理解、ご協力ください。

【日吉保存書庫開設】

日吉メディアセンター（日吉図書館）地下書庫にあった洋雑誌、洋新聞は日吉保存書庫（桜並木アプローチ地下）に移動しました。ご利用の際は、日吉メディアセンター（日吉図書館）のカウンターまでお問い合わせください。

HAPP公募企画行事・特別企画

HAPP 秋の行事（10月開催分）です。全企画入場無料。奮ってご参加ください。

問合せ先：hy-happ@adst.keio.ac.jp

知って触る浮世絵展

—高橋誠一郎浮世絵コレクション

学習イベント—（教員企画）

展示：9月25日（金）～10月2日（金）

10:00～18:00

来往舎ギャラリー

特別企画

OTO の会 新作コンサートシリーズ

No.11 来往舎 秋・空・響 Part.2 ～
音の舞～

10月3日（土） 16:00～18:30

来往舎イベントテラス



特別企画

塾長と日吉の森を歩こう

10月31日（土）

日吉キャンパス



DIVERTA!!2（学生企画）

10月14日（水）・15日（木）

18:30～19:45

来往舎イベントテラス

色彩と記憶の音楽（学生企画）

10月22日（木） 17:00～19:00

来往舎イベントテラス

アート・センター(三田)

シンポジウム「対話型アーカイブの可能性」

芸術創造に関わる資源は今、危機に瀕しています。貴重な資料をいかに顕在化させ、研究に生かすかは、研究者にとっての急務と言えましょう。慶應義塾大学アート・センターは2009年度、文部科学省の委託により、芸術創造資源の顕在化と共有化を計るプログラムを始動しました。こけら落としとなるこのシンポジウムでは、他者との「対話」を通じた意味づけや理解によりあらたな価値を生成する、対話型アーカイブとその地平を探究します。

日時：10月3日（土）13:30～17:30

場所：三田キャンパス 東館 6F G-sec Lab.

入場無料・事前申し込み不要

問合せ先：ac-map@adst.keio.ac.jp

展覧会「谷口吉郎とノグチ・ルーム」

谷口吉郎は、第二次大戦後、戦災を受けた慶應義塾大学三田キャンパスの再興にあたり、多くの建築を手がけました。そのひとつが、イサム・ノグチとのコラボレーションで実現した「ノグチ・ルーム」（1952）です。

この優れた空間造形は2004年、三田キャンパス構内の南館建設にともない、新たなデザインをえて異なった環境に移されました。このたび、この空間を公開し、皆様にご紹介するとともに、南館建設以前の「ノグチ・ルーム」、および慶應義塾内に現存する戦前の谷口建築— 幼稚舎本館と日吉寄宿舍— の写真をあわせて展示いたします。とくに、幼稚舎本館につきましては、幼稚舎の協力をえて、日々そこで学び、生活する生徒たちによって撮影・制作された写真の展示が実現しました。

私たちが何気なく身をおき、日常を過ごしている「空間」について、あらためて考えてみる機会となれば幸いです。

日時：10月6日（火）～17日（土）[11・12日休館] 11:00～18:00

場所：三田キャンパス 南館3F/ルーフ・テラス 入場無料

問合せ先：t-no@adst.keio.ac.jp

外国語教育研究センター

「外国語教育研究センター主催 2009海外研修 募集説明会」

2010年春休み期間中、世界各国の学生たちと一緒に、あなたの英語力をブラッシュアップしませんか？ 2009年度、外国語教育研究センターが主催する海外研修は、オークランド大学（ニュージーランド）、シドニー大学（オーストラリア）、ニュー・サウス・ウェールズ大学（オーストラリア）の3校で行われます。いずれも、英語力アップを目指す方、異文化を体験してみたい方にオススメの充実したプログラムが用意されています。この海外研修の募集説明会を開催しますので、興味のある皆さんは是非参加してください。事前申込は不要です。詳細については<http://www.flang.keio.ac.jp/>をご覧ください。※ この海外研修は、今年度で終了となります。

日時：10月15日（木）18:20～

場所：日吉キャンパス 第4校舎 B棟23番教室

問合せ先：fcenter-sa@adst.keio.ac.jp



「Dramatic Speech-Making Workshop」

（講師：ニコラス・ヘンク 法学部准教授）

英語を上手に話せるようになりたい！けど、なかなか人前で英語をうまく話せない。自分の言いたいことがうまく伝わっていない。そんな経験はないですか？このWorkshopでは、いかにして英語で自分の言いたいことを表現するかを過去の名演説などを参考に実際に声に出して体験します。

定員を設けているため、事前の申し込みが必要です。詳細については、<http://www.flang.keio.ac.jp/>または、キャンパス内掲示板のポスターにてご確認ください。

日時：10月22日（木）18:15～20:00（予定）

場所：日吉キャンパス 第3校舎331教室

問合せ先：works-flang@ml.hc.keio.ac.jp

2010年度慶應義塾大学派遣交換留学生（第1期募集）

出願期間：10月5日（月）～10月8日（木）

詳細については、「2010年度留学のてびき・派遣交換留学募集要項」、または国際センターホームページ www.ic.keio.ac.jp/keio_student/exchange で確認してください。「2010年度留学のてびき・派遣交換留学募集要項」は各キャンパス学生部国際担当およびSFC事務室で配布しています。

なお、今回から募集スケジュール、出願資格、TOEFLスコア未着の取扱が大きく変わりましたのでご注意ください。

公開講座情報

港区+慶應義塾大学アート・センター アート・マネジメント講座2009 第2回公開講座

「イサム・ノグチの空間——総合的環境デザイナー（設計者）としてのイサム・ノグチ」

谷口吉郎とイサム・ノグチのコラボレーションである、三田キャンパスの「萬來舎」（1951年竣工）は、希有でユニークな、真に21世紀的インテリア・庭・総合的環境空間です。モダン・アートの彫刻概念を超えて果敢な実践をおこなったノグチを、より社会的、空間環境的な広がりのある「新たな芸術としての庭」の構想者としてとらえ、その出発点の「萬來舎」から、谷口建築と、ノグチ・インテリアの関係の深みに迫ります。主催：港区 / 共催：慶應義塾大学アート・センター

日時：10月10日（土）13:30～15:30（13:00開場）

場所：三田キャンパス 西校舎 517番教室

講師：新見 隆（武蔵野美術大学芸術文化学科教授／慶應義塾大学アート・センター訪問所員）

対象：港区内に在住・在勤・在学の方（定員300名）

ただし、慶應義塾の学生・生徒・教職員は、三田キャンパス以外でも可。

参加方法：事前申込み不要・参加無料 当日、会場へ直接お越しください。

問合せ先：art-c-minato@adst.keio.ac.jp URL：<http://www.art-c.keio.ac.jp/event/log/306.html>